

謹賀新年
2008年1月

写真は連合長崎第6回フォトコンテスト会長賞：「ツインズ」松尾 泉(県職連合島原支部)さん作品

連合長崎
会長 高石 哲夫

みなさま明けましておめでとうございます。ご家族おそろいで明るく健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、去年は事件、事故が多発する中で、食品業界をはじめ産業界、社会で不祥事が相次ぎ、「偽」が年の漢字になるなど「お詫び会見」の連続でした。

安心・安全で信頼性高いわが国はどこに行ったので

しょうか？ 社会保障費の負担増と給付削減に喘ぐ中、5000万円の年金不明が発生、薬害肝炎事件、防衛省をめぐる不祥事、サラリーマン定率減税廃止による増税、非正規社員の拡大によるワーキングプア問題などで労働の尊厳が喪失していくなど、政権が変わっても依然として社会には格差が定着し、国民生活が不安定で国民不在の政治が継続されています。

私たちの労働環境も景気回復と裏腹に、地方においては依然雇用は改善せず、経営側の株主中心主義による労働分配率の低下により8年連続で可処分所得は低下し、医療、教育分野に影響を及ぼさざるを得ない程厳しい状況にあります。

今年は、働く尊厳の回復と生活重視の労働条件整備に向け、2008春季生活闘争において労働条件の維持向上に向け組織の真価を発揮する中で、未組織、非正規社員の格差解消に全力を傾注しなければなりません。

また、去年の参議院選挙で政治状況が一変しました。私たちの生活と将来への希望を取り戻すには、「政権交代」の道しかありません。私たち労働者が国民の先頭に立ち「国民主体の生活優先の政治」を実現するため次期衆議院選挙で完全勝利しなければなりません。是非皆さんの総力を結集し、21世紀のわが国と地域社会の「安心・安全」「公正・公平」な社会を再生しましょう！

今年が、みなさまにとりまして明るく健やかな希望ある年となりますようご祈念申し上げます。



日本労働組合総連合会
会長 高木 剛

新年あけましておめでと
うございます。

2008年を迎えました。今年
は失われつつある「労働
の尊厳」を回復するための
果敢なチャレンジの年にし
たいと考えています。

日本社会の歪みはいよいよ
深刻なレベルに達しつつ
あります。「労働の商品化」
「正規雇用から非正規雇用へ
の置き換え」が推し進めら
れた結果、非正規雇用が急
増、低所得・不安定雇用層

が拡大する一方で、正規雇用を中心とした長時間
労働の問題も改善の目途が立っていません。メン
タルヘルス不調者や過労死・過労自殺も増加の一
途を辿り、大きな社会の歪みとして深刻な問題と
なっています。連合はこの間、歪みの根底に非正
規雇用労働者問題があると指摘し、運動の柱に据
えてきました。今年も今期の大会スローガンであ
る「すべての働く者の連帯で、ともに働き暮らす
社会をつくろう」を実践していく決意です。

労働組合は社会的責任を負う存在です。自らの
責任を果たすとともに、政治や行政、経営者団体
など社会的責任を有するセクターに対しても、メ
ッセージを発信し働きかけを行うなど、社会全体
への波及・認識の共有化を進めていかなければな

りません。連合は、2006年10月以降、「STOP!THE
格差社会」キャンペーンの取り組みを、組織を挙
げて展開してきました。そしてこの間、職場や地
域社会で、さらには政治の場を通じて連合の考え
や政策を訴えてきました。このキャンペーンを今
年も継続的に展開し、連合が描く「労働を中心と
した福祉型社会」の共有化を進め、政策制度、春
季生活闘争、組織拡大といった諸課題に対し、着
実に具体的成果につなげていきます。

昨年7月の参議院選挙では、「国民の生活第一」
を掲げた民主党が飛躍的な躍進を遂げました。私
は昨年を「反転」の年と表現しましたが、この間
の取り組みを通じ、「反転」の兆しも見え始めてき
ていると感じています。今年こそ労働運動に関わ
るすべての方々が、まじめに働くすべての方々が
「反転」を実感できるようにしたいものです。

今年も労働分配率の反転や組織拡大など課題山
積ではありますが、連合運動に対する各方面から
の強い期待を受け止めながら、ひとつ一つの課題
に果敢にチャレンジし着実に成果を挙げていくた
め連合の総力を挙げ運動を展開していきたいと考
えます。そして「労働の商品化」に歯止めをかけ、
「労働の尊厳」、社会参加の基本とも言える「働く」
ことの大切さ・喜びといったものを改めてこの日
本の中で、誰もが実感できる社会を構築してい
きましょう。構成組織・地方連合会のみなさん
のご理解とご奮闘を重ねてお願いし、新年のごあい
さつとします。



衆議院議員
高木 義明

明けましておめでとうご
ざいます。

ご家族お揃いで、新しい
年をお迎えのこととお慶び
申し上げます。

旧年中は、大変お世話に
なりました。私もお蔭様で、
元気に国会活動にあたるこ
とができ、とりわけ統一地
方選挙と参議院選挙では、
みなさまのご支援ご協力に
より、民主党が大きく躍進
することができました。厚
く御礼申し上げます。

さて本年は、洞爺湖サミットや北京オリンピッ
クなどが開かれ、アジア飛躍の年として、平和と
経済の安定のため、わが国の役割は重要です。

今年こそ、内外の要請に応え国民生活を重視し
た国政を実現するため、来る衆議院選挙に勝利し、
政権交代によって、額に汗して働く仲間が報われ
る政治へ転換させなくてはなりません。

本年の倍旧のご指導とご支援をいただきますよ
う、心よりお願い申し上げます。

新しい年が、平和で希望あふれる年となります
よう、組合員ご家族の皆様のみなさんご健勝と
ご多幸をお祈り申し上げます。



衆議院議員
山田 正彦

新年明けましておめでと
うございます。

昨年は統一地方選挙、参
議院選挙と大変お世話にな
りました。おかげさまで大
勝利することができ、政権
交代に一步近づき、政策の
具現化が間近に迫ってまい
りました。私がまとめあげ
た「農業者戸別所得補償法
案」も参議院で可決するこ
とができました。また、次
の内閣厚生労働大臣とし
て、障害者自立支援法改正
案や肝炎緊急対策措置法案
などを提出することができ

ました。特に労働二法、労働契約法と最低賃金法
をなんとかまとめあげて法案を成立させることが
できました。更に今、労働者派遣三法の改正案に
取り組んでいるところです。

昨年は国会内でマイケル・ムーア監督の「シッ
コ」を上映して、小沢代表、菅代表代行、鳩山幹
事長をはじめ多くの国会議員や一般の方など700名
の方に鑑賞していただきました。医療・介護の思
い切った改革にも取り組んでまいります。近々、
衆議院の解散の可能性も高く、今年は私にとっ
ても決戦の年になりそうです。皆様の変わらぬご指
導ご支援をお願い申し上げますとともに、ご健勝
とご活躍を祈念いたします。



参議院議員
西岡 武夫

明けましておめでとうございます。

昨年は、統一地方選挙、参議院選挙と、民主党は皆様方に格別のお力添えを賜り厚く御礼申し上げます。

特に、参議院選挙において民主党は第一党の議席を得ることが出来、国会の様相は一変しました。民主党は初めて参院議長を獲得し、私は議院運営委員長に選出されました。参議院の

議会運営の主導権を握ることになりました。

この国会の変化が、政府の年金問題に象徴される杜撰な対応ぶりを明らかにしました。

また、私共が訴えてきました「地域間格差」や「薬害C型肝炎の政治の責任」など、多くの課題に自民・公明の連立政権も対応を迫られつつあります。

次の責任は、衆議院選挙で第一党の議席を獲得し、自公政権が荒廃させてしまった日本を立て直す、本格的な政策を立案実行することです。何卒皆様のお力をさらに賜りますようお願いいたし、年頭のご挨拶といたします。



参議院議員
犬塚 直史

明けましておめでとうございます。

民主党は昨年の参院選におきまして、皆様方のご支援により大躍進を遂げ、参議院で第一党となりました。心から感謝申し上げます。

新年を迎えこれからが正念場です。防衛省疑惑

の真相解明、おごなりにされつつある年金問題、都市と地方の格差の拡大等々、問題は山積しています。強いものには目をつぶり、弱いものをいじめるやり方は絶対に許すことはできません。聞こえてくる総選挙の足音をしっかりと捉え、将来に希望が持てる世の中を目指し、皆様とともに真の政権交代を進めていく所存です。

本年も変わらぬご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



参議院議員
大久保潔重

皆様新年明けましておめでとうございます。

連合・長崎県連合会の皆様におかれましては、それぞれの気概や抱負を胸に、新しい年をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は皆様には大変お世話になりました。特に夏の参議院選におきまして多大なるご支援を賜り、有り難うございました。

選挙の結果を受け、参議院においては日本憲政史上初めての与野党逆転という局面に立たされました。政権交代可能な二大政党政治を目指していくのが時代の

潮流であり、その体制を確立し、我が国の民主主義をより成熟させることこそ国民の皆様の求めている民意であると思います。ねじれ国会であります。そういう政治の変化、過度期であると考えればむしろ両議院でしっかりと緊張感ある議論をする必要があります。

私は、国会において環境委員会、予算委員会、少子高齢化社会に関する調査会に所属しております。皆様もご承知の通り、今の政治状況は、年金問題をはじめ、政治資金、新テロ特措法、地域格差問題等、喫緊の課題が山積致しております。そんな中、「政治とは生活」「最西端を最先端に！」を信条にこれからも炎のチャレンジャーとして頑張っ



長崎県退職者団体連合
会長 廣川 豊

あけましておめでとうございます。

2008年は、私たち高齢者が心豊かに生きるために、団塊の世代の退職者を漏れなく退職者会の運動に迎え入れ、長退連の力をより大きくしていく幕開けの年です。

小泉内閣以来の年金給付の削減、介護、医療費の負担増、年金課税の強化、定率減税の廃止など社会保障制度の後退に歯止めを

かけ、少子化の抜本対策とともに、就業、ボランティア活動、生涯学習などの高齢社会対策の充実が求められています。

昨年の参議院選挙は政治の流れを変える画期的なものでありました。引き続き、革新の流れをより確かなものにするのが私たちの仕事であります。歴史に学び、歴史を教訓として、日本の平和と民主主義、核兵器廃絶の声を絶やすことなく前進しましょう。衆院解散総選挙で民主党中心の政権樹立をめざし、現退一致して頑張ら

希望あらざれば努力なし。－皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

県知事に雇用の場確保を強く要請

2007年11月30日、連合長崎は県知事に対し11分野19項目にわたる「2008年度政策・制度に関する要求書」を提出した。全国平均で有効求人倍率が1倍を超えるのに対し、長崎県は0.64倍と低迷し格差が拡大、人材の流出が相次いでいるという危機的な状態をどう食い止め、働き甲斐のある、そして安心して生活出来る長崎県にしていくか、具体的政策を強く県に要求した。

これに対し金子知事は、「長崎県の雇用が落ち込んだ最大の要因は公共事業の投資が知事になった9年前に比べ半減、造船・公共事業・水産業など10年前に比べると1千億円減っている。企業誘致に取り組んでいるが、土地や水問題などでハンデキャップ。観光客も200万人減り、従事者が7～800人減少している。県の政策は即効性は少ないがじわじわ効果は出てきている。」「福祉と医療の水準は絶対下がらないようにしなければならない。全国的にはいろいろ起こっているが、本県はカバーしている。」「UNI世界大会は、私が決めたことですから責任を持ってちゃんとやります。」と回答、具体的な施策の提起は示されなかった。



代表に橋本希俊県議

2007年12月15日、長崎市ロワジールホテルでスクラム21（友好首長・議員フォーラム）総会を開催し、金子県知事をはじめとする34名の首長・国会議員・県市町議と構成組織の代表者合わせて50名で総会を開催した。総会終了後には、「政策シンポジウム」として、島根県竹島資料室・藤原課長と島根県竹島問題研究所顧問・杉原隆氏による「竹島問題について」の講演が開催され、石崎産業労働部長以下6名の県職員も参加した。



市民に増税問題・非正規労働者の格差改善を訴える

2007年12月15日、買い物客で賑わう長崎市浜町・大丸前で連合長崎と長崎地協執行部は、「ストップ！大増税」「派遣労働者の権利確立、均等待遇の実現」に向けて、チラシ・ティッシュ配布を行い、30分足らずで用意した1500枚・個を配布しきった。



これは全国統一行動の一環として長崎県でも全地協で実施したもので、チラシ配布行動の前段には宣伝カーによる該当宣伝行動も取り組まれた。

第79回メーデー・ポスター図案 募集

○締切り 2008年1月31日(木)

応募方法

- ① 対象 連合組合員とその家族
- ② 図案 “格差是正、元気、連帯”をイメージするもの
- ③ 用紙 B4サイズ・タテ、カラー 1人1点
- ④ 記載事項 用紙の裏側に氏名、自宅住所・電話番号、所属労働組合・電話番号、上部団体名、地方連合会名を記入のこと。記載事項もれは不可。

- ◎入選 最優秀賞 1点(20万円)
優秀賞 3点(各10万円)
- ◎応募作品は返却しません。

⑤ 送り先 (郵送または宅配便)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11
連合連帯活動局気付

第79回メーデー中央実行委員会
TEL 03-5295-0513 rentai@sv.rengo-net.or.jp

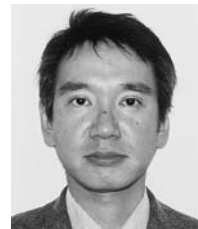


新たに岩永副会長、東執行委員を選出

第20回定期大会決定を受け、第3回執行委員会(2007年12月12日)で欠員の補充を確認した。



執行委員
東 隆司
(諫早地協)



副会長
岩永 洋一
(JP労組)

事務局の「山崎いづみ(旧姓)」は12月9日華燭の典をあげられ、「草野いづみ」となりました。よろしくお祈いします。